



NO. 232

2012. 10. 15

社会福祉法人 大阪市知的障害者育成会
(別名 大阪市手をつなぐ育成会)
大阪市天王寺区東高津町12-10
大阪市立社会福祉センターB1F
発行責任者 笹野井 庸夫
TEL 06(6765)5621 FAX 06(6765)5623
<http://city-osaka-ikuseikai.or.jp>

**学習会「エル・チャレンジについて」
を開催しました**

わかたけ会 松本 太仁男

9月21日にエル・チャレンジの丸尾様、堀川様の両氏をお招きしてエル・チャレンジの制作した「モップと箒(ほうき)」という映画を上映致しました。

映画では、障がいがあるが障がいを乗り越え、支援ワーカーの手を借りながらではあるものの、様々な事に対して、自分たちの力で出来る事を自分たちの力でする事の大切さ、そして障がいの有無に関わらず「自分の力で出来た。」「まわりの人に喜んで貰えた。」と実感する事が、本人にとって何ものにも代えがたい「大きな力」になることをテーマに制作されています。

また、訓練現場においては、そのような方ばかりでなく、周りの環境や人間関係に左右され挫折していく人もいます。それに対して援助者は、本人たちの話をよく聞き、助言が出来るか。様々な理由により事業所に戻ってきた時に今一度考えなおし、次なるステップに導いてあげる事が出来るか。そういった課題がこの映画で提唱されており、我々障がいのある人たちを支援する立場の者たちが、今以上により良い支援者とならなければならないと改めて考えさせられます。

**学習会「エル・チャレンジについて」のお礼
大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合
事務局長 丸尾 亮好
事務局次長 堀川 大介**

9月21日(金)の学習会におきまして、エル・チャレンジのドキュメンタリー映画「モップと箒」の上映&意見交換会にお招きいただきありがとうございました。

エル・チャレンジは1999年に設立し、13年目を迎えることが出来、皆さまのおかげで500名以上の就職者を送り出すことが出来ました。

この「モップと箒」という映画は、エル・チャレンジが実施している就労訓練の様子から、訓練を修了し就職するまでの過程と、就職してからも安定して働き

続けるために、雇入れ企業、保護者、支援者が当事者を支えるために奮闘する様子に迫ったドキュメンタリーで、構想から完成まで約2年かかりました。

きっかけは、設立10周年を迎え、何か残すものを作りたい。このような思いが北川監督の耳に届き実現に至りました。

社会の中で“障がい者がはたらく”ということを見ていただきたい。訓練生が様々な思いや苦勞をして就職を目指す姿。皆さんの目にはどのように映りましたでしょうか。たくさんの方に見ていただいて評価していただきたいと思います。

昨今の障がい者雇用をとりまく状況は、障がい者雇用施策の拡充などにより一昔前に比べると上向いていることは確かであると感じます。しかし、重度な障がいを抱える人々にとって「企業の中で働きたい」という思いの実現にはまだまだ厳しい状況にあることは変わりありません。

エル・チャレンジにおきましては、こうした重度な障がいのある人達の「働きたい」という思いを実現させるべく今後も活動して参りますので、皆様のご支援とご協力の程、よろしく願い申し上げます。

もし、上映会など行いたいといったご意見がございましたら、エル・チャレンジ(電話:6920-3521)までご連絡ください。

また、「モップと箒」のDVDは大阪市市民局人権室人権啓発・相談センターで市民向けに貸し出しもされています。利用方法等の詳細については下記に直接お問い合わせください。

◆大阪市 市民局 人権室 人権啓発・相談センター◆

大阪市西区立売堀4丁目10番18号

阿波座センタービル1階

地下鉄中央線・千日前線「阿波座」駅

2号または4号(エレベーターあり)出口よりすぐ

電話:06-6532-7631 FAX:06-6532-7640

開設日時:月曜~金曜 9時~21時

土曜・日曜・祝日 9時~17時30分